

1 学校経営理念

(基本方針)

個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成を期するとともに、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す小学校教育を推進する。

本校は、児童数の減少と校下地域の実情を踏まえ、平成3年4月、旧樽岸・湯別・歌棄・横澗・磯谷の5つの小学校を統合し、寿都町立潮路小学校として開校。令和7年で35周年を迎えた。

海と山に囲まれた恵まれた自然環境の中、支援と協力を惜しまない保護者と地域の方々に支えられ、これまでの栄えある歴史と伝統を築いてきた。しかし、地域の過疎化・高齢化による児童数の減少、学校を支える人材も保護者だけでは十分とはいえない状況を踏まえ、平成26年度から、コミュニティ・スクールをスタートさせた。

本校の教育活動は地域の活力と地域の教育力を学校に生かしていくことが大切である。現在は、コミュニティ・スクールの取組により、学校と地域の人々が目標を共有し、さらに、一体となって地域の子供たちを育む体制を整えることができています。

本校は、「生きる力」の育成を基本理念として、その実現に向けて、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等との育成のバランスを重視するとともに、豊かな心や健やかな体を育成する教育活動の展開に努めていく。

2 学校教育目標（長期目標）

日本国憲法 学校教育法
教育基本法 学習指導要領
北海道教育推進計画
寿都町教育振興基本計画
寿都町教育行政執行方針

寿都町教育目標

- 北方の自然できたえた、心身ともに健康でたくましい人
- 常に自己を高め、文化を育む創造性豊かな人
- 勤労を尊び生産に励む実践力の旺盛な人
- たがいに敬愛し、協力して郷土の発展につとめる人
- 自ら考え正しく判断して行動し国際社会人として信頼させる人

潮路小学校学校運営協議会

学校教育目標（長期目標）

【 目指す子供の姿 】

**「豊かな心で学び続ける
たくましい子の育成」**

- ◎ よく考え 進んで学ぶ子 (知)
- ◎ 明るく 思いやりのある子 (情)
- ◎ ねばり強く やりぬく子 (意)
- ◎ すこやかで たくましい子 (体)

学学児保
校校童護
関評・者
係価保
者評者
価 者
の
願
い
ケ
ー
ト



学校教育指標 「ウェルビーイング [well-being] な学校づくりをめざして」

【 目指す学校の姿 】

- 安心できる学校
 - ▶自分らしさが発揮できる
 - ▶学校生活をともにできる感謝を感じる
- 信頼できる学校
 - ▶保護者・地域にとって協力する価値がある
- 自立への基盤となる学校
 - ▶生きることへの意欲を高める
 - ▶かかわり合うことへの喜びを感じる

【 目指す教師の姿 】

- 子供とともにある教師
 - ▶強い情熱と誇りをもつ
 - ▶一人一人を大切にし、子供に深い愛情を注ぐ
- 確かな力量のある教師
 - ▶質の高い授業・実践的指導力の向上に努める
 - ▶人間性を磨き自己研鑽（アップデート）に努める
- 信頼される教師
 - ▶法令を遵守し、礼節をわきまえ行動する
 - ▶地域・保護者と連携する

3 目指す子供・教師・学校の姿

これまで培ってきた学校教育の良さや成果を継承しつつも、情報化、国際化、価値観の多様化等、社会の変化に主体的・弾力的に対応できる知恵を身に付け、心身ともに健康でたくましい子供の育成を目指す。

そのためには、子供一人一人の思いや願いを受け止める教師のかかわり方が大切である。子供たちの学びを高めていくための教材開発工夫、授業改善等を組織的に効率化を図りながら推進していく教師を目指す。

学校教育活動を通して、「ひと・こと・もの」との豊かなかかわりから一人一人が意欲的に活動を進め、自らの可能性を広げるとともに、協働的に学びを繋いで（紡いで）いく活力に満ちた学校づくりに努める。

また、保護者との連携を図りながら、発信力のある学校、地域の宝となる学校を目指す。

4 各学年の目標

目標	よく考え進んで学ぶ子	明るく思いやりのある子	ねばり強くやりぬく子	すこやかでたくましい子
低学年	<ul style="list-style-type: none"> ○正しい姿勢で話を聞き、はっきり話すことができる。 ○落ち着いて学習に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○元気な挨拶と返事ができる。 ○失敗した時に謝ることができる。 ○身近な人に親切にすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○決められた学習や仕事を丁寧にできる。 ○時間やきまりを守ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○好き嫌いせずに食べることができる。 ○楽しんで運動や体力づくりができる。
中学年	<ul style="list-style-type: none"> ○要点をとらえて話を聞き、自分の考えを話すことができる。 ○見通しをもって学習に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○丁寧な挨拶と言葉遣いができる。 ○相手のことを思いやり、進んで親切にすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○最後まで責任をもってやり遂げることができる。 ○時間やきまりを意識した行動ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○感謝の気持ちで食べることができる。 ○進んで運動や体力づくりができる。
高学年	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えと比較しながら聞くことができる。 ○自分の考えの根拠を明確にして話すことができる。 ○目標をもって学習に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○時と場に合った礼儀とマナーができる。 ○相手の立場に立ち、誰に対しても親切にすることができる。 ○自他の生命を大切に行動ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○目標をもって仕事に取り組むことができる。 ○計画的に時間を使うことができる。 ○集団行動のリーダーや基準となれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○栄養のバランスを考えて食べることができる。 ○病気や怪我を予防した生活をすることができる。 ○進んで運動や体力づくりができる。

5 中期目標（令和2年度から令和 年度まで）＜ 寿都町教育基本計画（ 期）＞

- 確かな学力の育成 ＜自ら考え、自ら学び続ける子供の育成＞
- 豊かな心の育成 ＜お互いの立場や違いを乗り越えて認め合える子供の育成＞
＜目標に向かって根気強く、粘り強くやり遂げる子供の育成＞
- 健やかな体の育成 ＜心身共にたくましい子供の育成＞
- 信頼される学校づくり ＜家庭・地域・学校の確かな連携＞

6 短期目標（今年度の重点）

多様性を認め 高め合い 自ら学ぶ 個性輝く子どもの育成

本校においては、へき地・小規模・複式の特性を活かした教育を進めることが重要であるとともに、校区内に児童養護施設があり在籍児童の大部分が施設児童であり、その成育歴等を考えて多様性を包摂した教育を進めることが大切である。そのうえで児童一人一人のウェルビーイングの実現のため、「基本的な知識を身につけ、自ら学び続ける姿勢」を目指し、授業改善を進め、安心してすべての児童が登校し、お互いを高め合い、進んで学びに向かう、自立した学習者となる児童を育成することを目指し本年度の重点目標を設定する。

7 目標の具体的視点

目 標	具体的取組	指 標
確かな学力の育成	① 主体的・対話的で深い学びの実装 ▽子供を主語にした授業 <ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、意欲を喚起し、学びをつなげる複線型の学習場面を創造していく。 ・各教科における言語活動の充実を目指す。 ・洗練された複式授業形態と質の向上を研究する。 わたり・ずらし・個ペアグループ全体・学習リーダー	<input type="checkbox"/> どのように学ぶか・何ができるようになるか
	▽個別最適な学び・協働的な学び <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の興味・関心に応じた意欲を高め、やりたいことを深められる学びのためのICT機器の効果的な実践事例を積み重ねる。 ・クラスルーム/SKYMENUから授業の導入が展開され、自力解決や交流場面での活用事例、アウトプットの実践事例を積み重ねる。 	<input type="checkbox"/> 情報教育指導計画の確実な実施
② 基礎・基本の定着 学びの基盤づくり	▽つきたい力を意識した授業構築 <ul style="list-style-type: none"> ・単元を通じた言語活動の計画を明確に提示する。何を身に付けさせるのかを意識した単元計画を立てゴールまでのプロセスを見通し、必要な学習活動をはっきりさせる。効果的な複線型授業の導入 ・解決に必要な学習用語を意識する。 ・複式授業の質的向上 	<input type="checkbox"/> 授業力向上 <input type="checkbox"/> 研究との連携 <input type="checkbox"/> 複線型学習の推進 <input type="checkbox"/> 学びの基盤共通理解
	▽既習の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・一単位授業の振り返り（アウトプット）、レディネステスト等を通すとともに授業の中でもスパイラルに扱い既習事項を定着させる。 	<input type="checkbox"/> 全国学力学習状況調査 <input type="checkbox"/> CRT検査 🗡️分析 <input type="checkbox"/> チャレンジテスト 🗡️全道平均以上
	▽個々の学習到達度や学習課題に応じた学びの場 <ul style="list-style-type: none"> ・朝学習、放課後学習、学びタイム、すきまファイル等の効果的な実施し基礎・基本を定着させる。 	<input type="checkbox"/> 経過確認
	▽クラウドサービスの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・e-ライブラリーを効果的に取り組んでいるか。 	
	▽各検定の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・漢字検定・数学検定・英語検定（Jr.）への積極的な参加と合格に向けて意欲を喚起する。 	<input type="checkbox"/> 漢検・数検・英検 🗡️受験者90%以上 🗡️英検Jr.80%以上

	<p>家庭学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家庭学習の手引き」「家庭学習の記録」を工夫・活用し、家庭学習（自学）を充実させる。 ・宿題と家庭学習、タブレット持ち帰り時の課題等の在り方 	<p>□家庭学習の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞ 学校評価保護・児童・教職員80%以上
② 困り感を解消する支援教育の充実	<p>▽校内委員会の定期開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の教育的ニーズに応じて、重点的な指導や支援体制づくりをケース会議で協議する。 ・校内委員会では、個別の指導計画・支援計画に基づき実践・評価・改善を進めていく。 ・発達支援的生徒指導の推進 	<p>□個別の支援計画・指導計画の整備</p> <p>□校内委員会定期開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞ 月1回以上
	<p>▽通級指導教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ことばとまなびの教室に通級する児童への配慮や足跡を交流していく。 	<p>□指導教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞ 週2日
	<p>▽関係機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な児童理解をもとに困り感をもっている児童・保護者・教員の対応を迅速かつ適切・丁寧に促進する。 	<p>□パートナーTの活用</p> <p>□後志南地区教育支援委員会</p> <p>□後志特別支援教育連絡協議会</p> <p>□寿都町特別支援連絡協議会</p> <p>□寿都町教育支援委員会</p>
④ 情報リテラシーの向上	<p>▽スキル向上を目指した計画的・系統的指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思い通りに活動を進めることができるように段階的に練習しながら進める。 ・教師も子供たちと一緒に学びながら活動を進める。 	<p>□複線型授業</p>
	<p>▽情報活用能力を高める授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで当たり前だった概念にとらわれることなく、より効率的なところや簡単になっている部分があれば、教材開発を通して改善していく。 ・プログラミング的思考を育てる。 ・単位時間、あらゆる場面で学んだこと、取り組んだことについてアウトプットして終わっていくことを身につけさせる。 	<p>□研究</p> <p>□実践交流</p> <p>□学習が深まる</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞ 児童85%
	<p>▽教育DX</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育データの意味や定義を揃える。 ・基盤的ツール（MEXCBT）を整備する。 ・教育データの分析・利活用の推進や、教育データ利活用する。 	<p>□ルール</p> <p>□ツール</p> <p>□利活用</p>
豊かな心の育成	<p>① 生徒指導の充実</p> <p>▽自己肯定感・自己有用感を高める活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活のあらゆる場面で自信をもって行動することを奨励していく。 	<p>□学調児童質問紙</p> <p>□学校評価</p>
	<p>▽いじめのない学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種アンケートの分析・対応を適切に行い、琴線に触れる教育相談によるいじめの未然防止・早期発見に努める。 ・いじめ防止基本方針に基づく計画的・組織的な指導を 	<p>□いじめアンケート実施</p> <p>年3回</p> <p>□ハイパーQ U実施</p>

	<p>充実させる。</p> <p>▽児童会活動・縦割班活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団の中での役割と自覚に気づき、社会性を育む。 ・教師による好意に満ちた言葉かけや書記局の思いやりの活動などによって、自分も友達も大切にする温かい（肯定的な言葉が広がる）学級・学校風土づくりに努める。 ・挨拶は、明るく、自分から。全教職員による率先垂範による、「語先後礼」の挨拶と場に応じた適切な言葉遣いの指導を徹底する。 <p>▽適切な児童理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な情報共有に努め、登下校時、休み時間の様子を見守り、全教職員で「目配り・気配り・心配り」を基盤にした生徒指導・児童理解にあたる。 	<p>□いじめ解消率 👉100%</p> <p>□挨拶運動 語先後礼の習慣化</p> <p>□挨拶・言葉遣い 👉職員・児童80%以上</p> <p>□生徒指導交流</p>
② 道徳性の育成	<p>▽善悪の判断・時と場における行動 全職員によるぶれのない繰り返しの指導</p> <p>▽コミュニケーション力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多面的・多角的に「考え・議論する道徳」の授業・評価を改善する。 ・立場や目線を変えて想像したり、会話したりすることや先々の選択肢を複数もちながら行動しようとする気持ちを育てる。 <p>▽小規模・へき地・複式の特性を活かした指導 全校・異学年活動のメリットを最大限生かす</p> <p>▽読書活動の活性化〔学校図書館の活用〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝読書・自読・家読の啓発や図書室環境の整備を行い、読書教育の充実を図る。 ・町図書館との連携を推進する。 	<p>□道徳性・自己有用感の向上 👉児童80%以上</p> <p>□進んで本を読む 👉児童80%以上</p> <p>□読書量 👉1人月4冊以上</p>
③ 体験的な活動の充実	<p>▽体験的な活動〔総合的な学習の時間〕の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら設定した課題の解決に向かって探求し、活動の変容を記録しながら、主体的に進める力を培う。 ・教科で培った力を横断的・総合的に生かせる活動を計画に位置付けながら進める。 ・地域に還元していくことや他の地域に出向いてアピールすることなど、発信力ある学びを展開していく。 <p>▽ふるさと教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力を活用し、よりよい寿都町と未来を創る人材を育成する。 <p>▽自分らしく輝く活動〔キャリア教育〕の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間関係を形成するとともに社会形成能力を培う。 ・自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき、主体的に行動できる力を育てる。 ・適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力を育てる。 ・多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力を育てる。 	<p>□体験学習の充実 👉保護者85%以上 👉児童90%以上</p> <p>□キャリア教育合同発表会</p> <p>□キャリアノート</p>
④	▽規範意識の向上	□家庭での実践

情報モラルの確立	<ul style="list-style-type: none"> ・校外でインターネット接続時におけるルール、マナー、モラル等の一貫した指導を推進する。 ・保護者・地域とも連携する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☞ 健康教育推進評価 	
	▽インターネット・動画視聴等の留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・SNSや動画を活用する際の留意点を学ぶ。 ・目的をもった行動、判断力・吟味力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> □情報モラル教室 ☞ 外部講師日程調整 ☞ 健康教育推進評価 	
	▽オンライン活用 [使い方・効果検証] <ul style="list-style-type: none"> ・eポータルサイト等の活用を含め、効果を検証、見直し改善に努めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> □クラスルーム [交流] □SKYMENU [授業] □Zoom [会議時] □クラウドサービス関係 	
健やかな体の育成	① 体力・運動能力の向上	▽体力向上 <ul style="list-style-type: none"> ・全国体力・運動能力運動習慣等調査の実施による課題の明確化と、基礎体力の向上を目指して体育授業の改善をしていく。持久力・器械運動力 	<ul style="list-style-type: none"> □全国体力・運動能力運動・習慣等調査 ☞ 全道平均以上
		▽個の目標を明確にした体力向上 <ul style="list-style-type: none"> ・マラソン・なわとび等に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> □個の目標達成 ☞ 児童80%以上
	② 健康教育の推進	▽保健指導・食育指導の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・専門的な指導・助言による歯科保健指導・薬物乱用防止・食育指導・保健指導等の健康教育を推進し、保護者へ啓発する。 ・令和7・8年度「生きる力を育む歯・口の健康づくり推進事業」推進学校 	<ul style="list-style-type: none"> □指導の充実 ☞ 保護者 70%以上 ☞ 児童 80%以上 □学校保健委員会開催 ☞ 年1回以上
		▽清掃指導の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎内外の美化、整理整頓する気持ちを育てる。 	
		▽望ましい生活習慣の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と連携（積極的に働きかけ）した「インターネット関係における動画視聴・ゲーム時間等の短縮」の取組を推進し改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> □生活習慣の定着 ☞ 保護者80%以上 ☞ 児童80%以上
	③ 安全教育の充実	▽生命尊重 <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールを守り、危険を予測する行動等を身につけ、安全に留意して生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> □安全・防災教育 ☞ 保護者85%以上 ☞ 教職員90%以上
	④ 防災教育の充実	▽訓練の実効性 <ul style="list-style-type: none"> ・自らの命を守るための実効性のある避難訓練、教科や特別活動等の学校の教育活動全体を通して防災教育を実施する。 	
		▽危機管理の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・全教職員の危機管理意識を高める危機管理マニュアル、緊急連絡体制を改善・整備していく。 	

① 組織的な学校 運営	▽学校運営力の高い学校 ・月毎の学校運営計画に基づいた、組織的・計画的に分掌業務を推進し、PDCAサイクルによる確実検証改善を実施する。 ・チーム会議、教育課程委員会等、特別委員会の迅速で効果的に取り組む。 ・個ではなくチーム学校として適切に素早く対応する意識付け	□課題・分析・改善
②家庭・地域・ 学校の確かな 連携	▽家庭との連携 ・細やかな連絡、ともに育てる意識 ▽地域連携 ・地域と学校が「心」でつながる関係となるよう努める。 ・地域と学校の双方が発展する体制を目指す。 ▽学校間連携 ・保小／小小中高の連携を充実させ、一貫教育を見据えた教育課程の改善を図る。	□CS 連携 ☑保護者 90% □寿都町教育関係機 関連絡協議会 □保小交流
③発信による 透明性の向上	▽発信力ある学校 ・教育活動の様子が伝わるよう学級通信・学校だより・HPを工夫する。 ・家庭との細やかな連絡 ・子供たちの成長（努力）の足跡がわかる校内掲示を工夫する。	□ホームページ □ブログ
④ 法令サービス 遵守	▽法令遵守・コンプライアンス対応 ・教職員のコンプライアンス、法令遵守のための研修と報告・連絡・相談・確認を徹底する。 ▽働き方改革の推進 ・校務支援システムの有効活用と、教材・指導案等の共有化の確実な実施。 ・全教職員の協働と創造による働き方改革を推進し働きやすさと働き甲斐の向上を図る。	□サービス規律違反ゼロ □勤務時間外労働 ☑月 45 時間以上 ゼロ